

khb東日本放送1階に 自由に誰でも演奏できるぐりりピアノを設置しました！



khb東日本放送(本社：仙台市太白区)は、たくさんの方々の様々なシーンに利用されてきたぐりりホールに、ピアノの魅力や演奏することの楽しさを感じてもらおうと、自由に誰でも演奏できる”ぐりりピアノ”を設置しました。

今回、東日本大震災の被災地である宮城県から復興支援の枠組みを超えて、子どもたちのための心の支援活動が続ける非営利一般財団法人「オーバザレインボウ基金」の代表理事であり音楽家である”かの香織さん”のサポートで、高校時代からの友人の福田さん(大崎市出身)から家族の思い出が詰まったピアノをご提供いただき、再生ストリートピアノとして実現にいたしました。

今回の活動は“子どもの笑顔を広げようキャンペーン”の一環として、ぐりりホールに気軽に遊びに来てもらい音楽を身近なものとして楽しんでもらいたい思いから実現し、8月21日(月)「チャージ！」の番組内では、ぐりりピアノのお披露目として秩父英里さんに生演奏していただきました。

ぐりりホールではこれからも憩いの場として県民の方々に愛され、子どもたちの笑顔が溢れる街の賑わいがつくられていくと確信しています。

【福田さん姉妹からのコメント】

○福田絵美さん

このピアノは両親が私達姉妹のため、半世紀以上前の1960年代後半に買ったものです。母が幼い頃憧れだったピアノを娘達に奏でて欲しいという思いからでした。私は伴奏曲を練習したりショパンの子犬のワルツを弾いたりしました。亡き父の晩年は、大好きな曲マイウェイを演奏しては歌い、ピアノと共にあった日々を送りました。長年ピアノは私たち家族、そして自分の心を癒す大事な存在、友だったと思います。そんな私たち家族の気持ちを胸に、このピアノを通じて皆様の心があたたかくなる時間が少しでも多くなりますように。そう願いながらこのピアノを寄贈させていただきました。

○石山優里さん

幼少期を思い出すと高度経済成長期の中、自営業をやって忙しい両親のもと、姉が奏でるピアノの音にへなちょこに踊ったりして孤独感を癒されて、安心して眠る事が出来たのだと思います。昔よりも今は音に溢れる世の中ですが、我が家の優しい音色のピアノが、誰かの心の安らぎになりますように、という願いです。

【かの香織さんプロフィール】

音楽家、作詞作曲家、シンガー、音楽プロデューサー
宮城県出身
国立音楽大学声楽科卒
非営利一般財団法人 オーバーザレインボウ基金 代表理事
宮城県 親善大使 みやぎ絆大使
栗原市 親善大使 栗原ドリームアンバサダー



80年代に伝説のバンド「ショコラータ」で東京原宿・アンダーグラウンド クラブミュージックシーンでインディーズデビュー。

1991年、ソニーミュージックエンターテイメントよりソロデビュー。1994年シングル「青い地球は手のひら」が全国の第2FM系でヒット。1996年「午前2時のエンジェル」がヒット。現在まで18枚のソロアルバムを発表。多くのテレビコマーシャル音楽や映画主題歌、TVアニメ音楽などの作詞作曲と、クリエイティブな制作活動を展開中。

2016年、一般財団法人 オーバーザレインボウ基金設立。音楽を通して医療の現場で心の支援を展開する「ワンソングプロジェクト」、廃校校歌を100年以上先の未来に伝える校歌保存事業、自然環境保全など、震災復興県の子ども支援を主軸にした支援活動を展開中。

【お問い合わせ】

株式会社東日本放送 広報宣伝部

TEL: 022-304-3015 MAIL: koho@khh-tv.co.jp